



一着の服から世界をみる

～社会起業家が語る途上国ビジネス～

フェアトレード、オーガニック、エコ…。

服の生産から消費に渡って社会的・環境的配慮のある「エシカルファッション」が少しずつ注目を集めています。

日本人女性2人が立ち上げた「INHEELS」もそんなエシカルファッション・ブランドのひとつ。商品には高品質で環境負荷のなるべく少ない素材を使用し、アパレル商品はネパールのフェアトレード工場で、その他の小物は主にインドで適正な賃金を支払って生産しています。

エシカルファッションが途上国へどのような影響を与えているのか？
社会的企業として、理念と実務の間でどのような葛藤があるのか？
「INHEELS」を立ち上げた岡田有加さんにお伺いします。



Guest speaker

岡田有加

合同会社インヒールズ 共同代表

千葉県銚子市出身。慶応義塾大学総合政策学部卒業後、外資会計事務所系コンサルティングファームにてM&Aコンサルタントとして勤務。
退職後、ロンドンにて大手フェアトレードファッションブランドのホールセールエグゼクティブを勤める傍ら夜間学校でファッションデザイン等を学ぶ。
英Environmental Justice FoundationにてデザイナーTシャツコレクションの担当を経て、2012年セクシー×クールなエシカルファッションブランドINHEELSを共同代表の大山と共に起業。



日時:2014年6月16日(月)
16:30~18:00 (開場 16:10)

会場:大隈ガーデンハウス(25号館)1階

対象:早大生・教職員・一般

事前登録:不要(先着順80席)

参加費:無料

言語:日本語